



チャレンジ!一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.30
令和5年 9月11日
文責:校長 酒井 健

◇市内においてコロナ感染が広がっています。

夏休み明けから、郡山市内の小中学校でコロナウイルス感染が広がっています。この事態を受けて、橋小学校では、先週、臨時の打合せを行い、今後配慮すべき点などについて確認しました。皆様のお子様を預かっている学校としまして、以下のような対策をしていきます。ご家庭においても、土日の過ごし方などについて、子どもたちへの言葉かけをお願いいたします。

【感染症対策について】

◆常日頃配慮していくこと

- ・教室の二方向(校庭・中庭側と廊下側)の換気をする。
- ・給食は、グループで食べるのではなく、黒板側を向いて一方方向での食事とする。
- ・石けんでのこまめな手洗い、アルコール消毒を徹底する。
- ・マスクについては個人の判断に委ねる。

◆一時的に配慮していくこと

- ・「近距離」「対面」「大声」での発声や会話に注意する。
- ・身体的距離を確保する。



◆ご家庭で配慮していただきたいこと

- ・外から自宅に戻った際の、うがいや手洗いを徹底してください。
- ・体調がすぐれない、熱がある、咳がでるなどの症状がある場合は、登校を控え、休養させてください。
- ・毎日、清潔なハンカチを持たせてください。
- ・抵抗力を高めるためにも、規則正しい生活ができるようにしてください。



市内においては、コロナ感染による学級閉鎖もでています。橋小学校においても、感染流行の兆しが少しではありますが見られるようになってきました。

現在、お休みをしている子どもたちの一日も早い回復を願っております。保護者の皆様方とともに、注意喚起をしていきたいと思います。



◇橋小学校のスタッフ紹介 Part 1

学校には、たくさんのスタッフの皆さんが勤務しています。そのおかげで、子どもたちや私たち職員が気持ちよく、そして安全に生活をする事ができています。普段、子どもたちの目には入らないスタッフの方々もいます。子どもたちには、見えないところで自分たちのために一生懸命に働いていただいているということを知ってほしいと思います。そして、感謝の気持ちをもってほしいと思います。今回は、そのようなスタッフの方々の中で「SSS」と「検査員」の仕事をしているの方々をご紹介します。

SSS(スクール・サポート・スタッフ)

学校からのお便りの印刷、配布物の仕分け、校舎内の換気(窓開け)など、様々なお仕事をされています。印刷室にいらっしゃることが多いので、廊下を通ったときに、あいさつをしてください。

検査員

毎日のおいしい給食が安全安心に食べることができるように「放射性物質」の検査を毎日行っています。北校舎2階の一つの教室で検査を行っています。廊下を通る時は、静かに通らしましょうね。



※ 次回は、学校司書の先生と用務員さんをご紹介します。

校長のひとりごと

私の大切にしている言葉に「まだまだの自分」という言葉があります。人は、いくら頑張っても、いくら上達したとしても満足することなく、「まだまだ」「まだまだ」と自分に言い聞かせることで、さらに伸びていく、さらに視野が広がるということです。この言葉は、私が尊敬する元校長先生からお聞きした言葉です。

ちなみに、この「まだまだ」という言葉の反対の意味の言葉は・・・「そこそこ」かなと思います。「まだまだの自分」を胸に、さらなる努力をしていくか、それとも「そこそこの自分」で満足してしまうか・・・私は「まだまだの自分」を選びたいものです。あと数ヶ月で還暦となる私ですが、「まだまだの自分」が、いつも心の中にいます。まだまだ、「まだまだ」なんです。